

大型連休にサクラが満開となり、市内各所でサクラを愛でる市民の姿がありました。野付牛公園では貸しボートも始まり、サクラと水辺を楽しむ家族連れの歓声が響いていました（4月下旬）

CONTENTS



2024
健康経営優良法人
Health and productivity

北見商工会議所は、「健康経営優良法人」の認定を受け、会員事業所の「健康経営」を推進しています

2024年 5月号
隔月発行No.171

- 第219回通常議員総会開催
- 令和6年度事業計画・主要会計予算
- 市長・議長への要望活動
- ぼんちまつりの会場は中心市街地へ
- 外国人労働者雇用に関する調査結果
- 青年部新役員体制が始動



第219回通常議員総会

令和6年度事業計画、予算案 承認 監事に戸田氏、常議員に柏尾氏 選任

第219回通常議員総会が3月28日、58人の出席により、ホテル黒部で開かれ、第333回常議員会（3/11）での議決を経て提出された令和6年度事業計画・各会計収支予算案などが承認されました。



議員総会で新年度の抱負を述べる舩川会頭

舩川誠会頭は、冒頭のあいさつの中で、コロナ禍で落ち込んだインバウンド（訪日外国人）、航空便の搭乗率の回復基調、春闘での大企業の満額回答などに触れる一方、「地域の中小・小規模企業での賃上げは難しい状況。道商連、日商と連携しながら、原材料・エネルギー高騰の対策、自発的に賃上げができる好循環の環境を作り上げることが必要」と会議所としての取り組みに意欲を示しました。

経済センターを含む中央大通沿道地区再開発事業については、「令和8年度の完成に向けて施工者、地元建設会社としっかり情報交換をしながら遅れることなく進めていきたい」と述べました。

令和6年度事業計画の新規項目として、①街あるき事業の実施、②パートナーシップ構築宣言の登録・取組促進、③巡回による開業後の経営継続支援の実施、④後継者に悩む事業者と創業希望者とのマッチング支援の検討、⑤DX（デジタルトランスフォーメーション）による生産性向上支援、⑥GX（グリーントランスフォーメーション）投資に関する情報提供・環境整備の推進などを盛り込みました。要望活動では、道内への次世代半導体関連産業の集積に伴う経済効果の地域への波及、北見市立地適正化計画に係る施策の推進に取り組みます。

一般、委託事業、中小・小規模支

援事業など主要7会計の予算総額は、前年度を約1645万円上回る約3億7423万円となりました。

同議員総会では、黒部哲哉監事の逝去に伴い、戸田龍一常議員（㈱サン園芸社長）の監事、柏尾典秀議員（学校法人栗原学園理事長）の常議員への選任が承認されました。

報告事項として、議員の職務を行う者の変更、北海道商工会議所連合会第190回常議員会・第200回通常議員総会（3/6）、日本商工会議所（日商）第302回議員総会・第138回会員総会（3/22）、部会・委員会開催状況、能登半島地震義援金（約166万円を日商に寄託）について、それぞれ説明がありました。

議員総会終了後の市政報告会では、辻直孝市長が市の令和6年度一般会計予算の概要を説明し、「持続可能なまちづくりの実現に向けた改革に確固たる決意をもって取り組んでいく」と抱負を述べました。

議員総会に先立ち、元副会頭の黒



市政報告会で登壇した辻市長

令和6年度事業計画 大綱 時代の転換とチャレンジ支援

日本経済は、コロナ禍を乗り越え回復する一方、国際情勢の不安定化等から資源価格の高騰、円安、サプライチェーンの混乱等の影響により物価高騰が収まらず厳しさが増えています。

政府は、新しい資本主義の下、これまでの低物価・低賃金・低成長の「コストカット型経済」から物価や賃金が高騰し、後継者と物価が好循環する「新たなステージ」への光が差しつつあるとし、「物価高から国民生活・事業活動を守る」、「賃上げのモメンタムの維持・拡大を図る」、「GX・DX・成長分野への投資促進による供給力強化」、「人口減少を見据えた社会変革を起動・推進し人手不足に対応する」とする【デフレ完全脱却のための総合経済対策】を策定し、予算、税制、規制・制度改革等あらゆる手段を総動員する事としております。

道内においても、物価高騰等により多くの事業者が影響を受けており、成長と分配に向けた経済対策が必要であります。

さらに、地域では人口減少と管外・道外への労働力流出に加え、事業主の高齢化、後継者の確保難により休業する企業が増加していることから、地域企業の存続と雇用継続できる環境を整備することが求められており、「物価高騰」、「人材確保・育成」、「事業承継」、「生産性の向上」対策は喫緊の課題であります。

当所といたしましては、エネルギー・原材料の高騰や人材確保難により影響を受けている地域企業に寄り添った経営支援を一層強化すると共に、「停滞」から「成長」へと移る時代の大きな変化を的確に捉え、デジタル化やGX等自己変革に挑戦する企業を後押ししていくことが重要であると考えております。

こうしたことから、令和6年度では、次の事業への取り組みに努めて参ります。

「成長」へと移る経営環境に対する取り組みでは、パートナーシップ構築宣言の登録を推進し、取引の適正化・価格転嫁を推進し、自発的・持続的に賃上げできる環境整備に取り組

んで参ります。

人材確保では、地域の連携を強化しセミナー等を開催すると共にWebサイトの活用を推進して参ります。さらに、近年増加している外国人材の雇用・定着に注力して参ります。併せてUJターン(移住・定住)希望者に対する情報提供を関係機関と連携し強化して参ります。

企業の存続・雇用環境の維持では、北見ビジネス総合サポートセンター(ビズサポ北見)と協力し、教育・金融機関と連携のもとビジネススクールを実施し、若年者の起業意欲の掘り起こしを行って参ります。さらに後継者に悩む事業者と創業希望者とのマッチング支援の検討を進め、円滑な事業承継に繋げて参ります。

生産性の向上に向けた取り組みでは、AI(チャットGPT)やロボット導入・体験会を開催し、経営の効率化に対する支援を強化して参ります。

また、今後重要となる環境経営に対する取り組みでは、カーボンニュートラル(温室効果ガス排出量ゼロ)に向けて、二酸化炭素排出量の見える化【日商CO₂チェックシートの活用】を推進し、省エネを促すと共にGX(グリーントランスフォーメーション)によるクリーンエネルギーの活用に向けた情報の提供等を強化して参ります。

北見市中央大通沿道地区第一種市街地再開発事業では、北見経済センタービル、休日夜間急病センター等、各施設の工事が進められていることから、今後も事業施行者と連携し円滑な事業推進に協力して参ります。

商工会議所は、地域の経営者に寄り添いながら、時代の変化を的確に捉え、企業の成長・自己変革に対する挑戦を後押しすべく、行政・各関係機関との連携を強化すると共に、日本商工会議所・北海道商工会議所連合会及び全国各地の商工会議所のネットワークを活かし、オホーツク管内6商工会議所が結ぶ地域総合包括連携の下、「未来を拓く商工会議所」として、地域経済の活性化・持続的な発展を推進するため、諸事業を推進して参ります。

部哲哉氏(令和5年11月逝去)に対する日商表彰の表彰状が黒部一哉氏(㈱ホテル黒部代表取締役)に伝達されました。黒部氏は、当所議員を27年間、うち4期12年間に副会頭、さらに監事を3期目7年務め、当所の運営に尽力されました。

第333回常議員会では、令和6

年度事業計画・収支予算(案)、監事・常議員の選任ほか、6年度経営安定特別相談事業「商工調停士」の選任、第102回東北北海道商工会議所連絡協議会(5/17、紋別)への提出議案、新会員加入(50事業所)が承認されました。

(担当 総務部)

「職務を行う者の変更」
 ・北海道電力ネットワーク(株) 北見支店執行役員北見支店長 佐藤 邦弘氏
 ・東日本電信電話(株)北海道東支店 北見営業支店長 三國 聡司氏
 ・アクサ生命保険(株)北見営業所長 神山 和芳氏

不動産賃貸・管理・売買

セクト



株式会社セクト
本店
 北見市とん田東町404番地
賃貸営業部/売買営業部
 TEL 0157-23-2103
賃貸管理部/建物管理部/総務部
 TEL 0157-23-2183

夕陽ヶ丘支店
 北見市高家東町1丁目11番2号イオン横向
 TEL 0157-23-8126

美幌支店
 美幌町福美90番地96
 TEL 0152-73-3000

宅地建物取引業 北海道知事オホ(6)第292号・賃貸住宅管理業 国土交通大臣(2)第2708号
 営業時間/10:00~18:00 定休日/水曜日
<https://www.e-sect.co.jp/> セクト 検索



HOKUSHIN
New Frontier Spirit.


北辰土建株式会社

取締役会長 鴨下泰久
 代表取締役社長 鴨下辰哉

〒090-0030 北海道北見市北10条東4丁目1番地
 TEL(0157)24-8624(代) FAX(0157)61-2097
<http://www.hokushindoken.co.jp>
 E-mail:hokushin@cocoa.ocn.ne.jp

オホーツクの市町村を
日本で一番健康に!

あなたの未来を強くする



住友生命

住友生命保険相互会社 北見支社
 〒090-0040
 北見市大通西4-4-1 住友生命北見ビル2F
 TEL:0157-24-8032

開支援

③ ICT (情報通信技術)・メディア等の活用による情報発信支援

(3) 経営改善普及事業 (中小企業相談所) の充実強化

- 1) 経営改善普及事業に係る経営発達支援計画の実施
- 2) 小規模事業者経営改善資金融資 (マル経融資) 制度のPR及び利用促進
- 3) 記帳指導及び会計・決済業務の改善・導入支援
① インボイス、電子帳簿保存法等への対応とIT化支援
- 4) 政府系金融機関、北海道並びに北見市融資制度などの円滑な斡旋

(4) 人材確保・人材育成の支援

- 1) 大学生・高等技術専門学院訓練生・専門学生・高校生に対する地元企業への就職支援及び就業意識の醸成
① オホーツク合同企業セミナー・説明会等への協力
② リクナビ等 (Webサイト) を活用した採用支援の実施
③ 企業と道内大学キャリアサポートセンターとの連携強化
④ 地元企業就業体験・見学ツアー実施
⑤ 「スキャナビ北海道 (全道商工会議所就職支援サイト)」との連携、事業強化
⑥ 新規学卒者就職フェア (ハローワーク)、高校生のための企業概要説明会・インターンシップ (道・ジョブカフェ) への協力、支援
⑦ 北見工業大学地元就職奨学金制度に対する賛助企業登録拡大への協力
- 2) UIJターン (移住・定住) 促進事業への協力
① UIJターン希望者に対する相談、情報の提供
② 移住希望者と地元企業とのマッチング支援
- 3) 外部 (各分野で専門性を有する) 人材と副業・兼業 (都市部企業などで働く専門性を有する) 人材の活用支援
① 地元企業と人材のマッチング支援の実施
- 4) 北見市若者就活応援センター等各種就労支援機関との連携
① 人材確保に取り組む企業情報の発信
- 5) 外国人労働者の雇用に関する研修会の開催及び定着支援の検討
- 6) 各種検定・試験の活用による技術・技能の向上
① 情報処理技術者試験 (高度試験) の実施

(5) 北海道中小企業総合支援センター等関係機関施策を活用した経営支援

- 1) 専門家による相談会等の実施

4. 産業振興の推進

(1) オホーツク商工会議所協議会が取り組む「地域総合包括連携事業」への積極的参画

- 1) オホーツク合同企業セミナーの開催
- 2) UIJターン (移住・定住) 促進事業の開催

(2) DXによる生産性向上支援 ※

- 1) AI (チャットGPT等)・ロボット導入支援の実施

(3) 北見ビジネス総合サポートセンター (ビズサポ北見) 事業及び産学官連携の推進

- 1) 北見市における創業支援事業計画に基づく創業・起業サポート事業の実施
- 2) 地域中小企業のDX導入に向けた支援の実施と事業化を目指すプロジェクトの発掘と支援
- 3) 北見工業大学学術推進機構の活用による共同研究、事業化等への支援
- 4) 北海道知的財産情報センター事業への協力
- 5) 北海道事業承継・引き継ぎ支援センター事業への協力
- 6) 北見工業大学、日本赤十字北海道看護大学との連携強化
- 7) 北見工業技術センター、オホーツク圏地域食品加工技術センターなど支援機関との連携

8) 教育、金融機関等と連携したビジネススクールの実施 (再掲)

(4) 域外からの進出企業との連携

- 1) 進出企業視察と懇談会等の開催
- 2) サテライトオフィス利用企業・人材との連携推進

(5) 北見地域の観光振興・交流人口拡大への取り組み

- 1) 「北見市観光推進プロジェクト」事業推進に対する協力
- 2) 北見ほんちまつり・ホワイトイルミネーション2024等の実施及び各種イベントへの協力

(6) 新たな価値観と環境変化に対応した取り組み

- 1) SDGs (持続可能な開発目標) の周知・PR活動の推進
- 2) カーボンニュートラル社会に対応した環境経営 (脱炭素経営) の推進 (省エネ促進支援)
① 事業所における二酸化炭素排出量の見える化の推進 (日商CO₂チェックシートの活用促進)
② 環境経営 (脱炭素経営) に対する取組強化と情報の提供
- 3) GX (グリーントランスフォーメーション) 投資に関する情報提供及び環境整備の推進 ※
① GXに関するセミナー・説明会の開催及び事例紹介
- 4) 容器包装リサイクル制度など各種リサイクル制度の周知

5. 商工会議所の円滑な運営及び基盤強化

(1) 組織・財政基盤及び業務改善の推進

- 1) 会員増強の促進
- 2) 委員会、部会の活性化と出席率の向上
① Web (ネット)・ペーパーレス会議の実施
- 3) 自主財源の確保
① ミント共済、特定退職金共済制度の加入促進
- 4) DX化による業務改善の推進 ※

(2) 会員交流事業の実施

- 1) 部会内会員交流会
- 2) 会員親睦交流事業

(3) 商工会議所活動を広く周知するための広報活動の強化

- 1) 商工会議所所報の充実 (デジタル版の推進)、ホームページ・Eメール通信による組織・活動の情報発信
- 2) 商工会議所事業を「見える化」するSNS及び動画の活用

(4) 会員サービス事業の充実

- 1) 会員事業所永年勤続従業員表彰の実施
- 2) 福利厚生制度の推進
① 経営者、従業員等の定期健康診断及びガン・生活習慣病検診の実施
② 各種共済制度・個人保険の加入促進
- 3) 労働保険事務組合の運営
- 4) 所報「きたみ」チラシ同封サービス (商い情報交流便) の実施

(5) 全道商工会議所大会の主管 ※

- 1) 第73回全道商工会議所大会北見大会の企画・準備

(6) 関係商工会議所等との連携

- 1) 日本商工会議所・北海道商工会議所連合会・東北北海道商工会議所連絡協議会・オホーツク商工会議所協議会との連携
- 2) 姉妹商工会議所高知商工会議所との交流促進

(7) 議員会・北商クラブ・女性会・青年部の活動に対する支援

(8) 外郭団体等の運営に対する支援

税理士法人 中央総合会計北見

税理士 井内 敏 樹
税理士 西村 純 一

北見市北3条東2丁目
電話 (0157) 24-8866
FAX (0157) 24-6108

KITAMI
PIERSON HOTEL
北見ピアソンホテル



北海道北見市北3条西3丁目
TEL (0157) 25-1000
FAX (0157) 31-1439
E-Mail: pierson@seagreen.ocn.ne.jp

お菓子に文化と真心を添えて

菓子屋 大丸

本店 / 北見市北2条西2丁目
電話 0157-24-2816
常盤店 / 北見市常盤町3丁目3番20号
電話 0157-57-7180



1. 政策提言、要望活動の積極的な展開

(1) 国・道・北見市・関係機関に対する要望活動

- 1) 経済活性化対策、中小・小規模企業振興に関わる要望
 - ① 物価高騰対策の継続と経営支援の実施
 - ② コロナ融資の据置期限対策の継続
 - ③ 第2期北見市地方創生総合戦略に基づく効果的な事業の実施
 - ・人材確保と生産性の向上・事業承継対策の推進
 - ④ 公共工事の地元企業優先発注の確保
 - ⑤ 地域経済活性化に向けた取組の推進 ※
 - ・次世代半導体関連産業の集積に伴う経済効果の地域への波及
- 2) 都市整備に関わる要望
 - ① 北見市中央大通沿道地区第一種市街地再開発事業への協力と支援
 - ② 北見市立地適正化計画における施策の推進 ※
- 3) 地域医療の充実・強化に関わる要望
 - ① 地域医療及び救急医療体制の充実確保
- 4) 道路整備に関わる要望
 - ① 北海道横断自動車道の整備促進
 - ・「端野高野道路」の整備促進
 - ・「足寄－陸別小利別」間の整備促進
 - ② 高規格道路「遠軽北見道路」の早期整備
 - ・「生田原道路」の整備促進
 - ・「北陽－端野(端野西道路)」間の計画段階評価の早期着手
 - ・「生田原道路(佐呂間工区)、(豊里工区)」の調査促進
 - ③ 市街地の骨格軸を形成する南岸通等の整備促進
 - ④ 冬期間の車道、歩道の除排雪の徹底
- 5) 防災対策の強化に関わる要望
 - ① 災害に強い道路等基盤整備及び治水事業の推進
- 6) 空港・鉄道及び地元公共交通機関と物流体制の維持・確保に関わる要望
 - ① 女満別空港の就航体制の充実及び利便性向上
 - ・運航、就航体制の充実及び機材の大型化
 - ・女満別空港－函館空港間の新規路線開設
 - ・女満別空港と各観光地を結ぶ二次交通のインフラ整備
 - ・季節運航路線の通年運航化
 - ・LCCの誘致拡充
 - ・国際チャーター便の誘致並びにC I Q施設の整備と職員の常駐配置
 - ② J R石北本線の維持・存続
 - ・維持及び存続に向けた利用促進の啓蒙・啓発
 - ・運行体制の強化及び安全の確保
 - ③ 北海道新幹線高速化に伴う鉄道貨物輸送の維持と新たな技術開発の推進
 - ④ 安定かつ効率的な道内物流体制の維持・確保
 - ⑤ 地元公共交通機関の維持・存続
- 7) 観光振興に関わる要望
 - ① 道の駅を併設する体験・着地型観光の交流拠点施設「街の駅」の早期設置
 - ② スポーツ合宿誘致と受入施設の整備促進
 - ③ カーリング・アニメコンテンツ等を活用した新たな観光振興の検討・推進

(2) 中小・小規模企業に関わる税制改正の要望

(3) 部会、委員会による意見活動の推進

2. 賑わいと活力あふれる街づくりの推進

(1) 中心市街地活性化の推進

- 1) 北見市中心市街地活性化基本計画に掲げた事業の継続的推進
 - ① 北見市中央大通沿道地区第一種市街地再開発事業への協力
 - ② 空き店舗対策事業の実施
 - ・まちなかSHOW10の運営
- 2) 北見市中心市街地活性化協議会及び同運営委員会の運営
- 3) 中心市街地の魅力向上と賑わい再生支援
 - ① 中心商店街・コミュニティプラザ「バラボ」並びにバラきたKidsとの連携事業の実施
 - ・街あるき事業の実施 ※
 - ② 「きたみde婚カツ」事業等の実施
 - ③ ホワイトイルミネーション2024と連動したイルミネーション事業の実施

(2) 「株式会社まちづくり北見」への運営協力

3. 中小・小規模企業の経営基盤及び環境整備の推進

(1) 物価高騰等に関わる経営支援の実施

- 1) 各種支援施策の活用と事業強化支援
- 2) 「パートナーシップ構築宣言」の登録・取組促進 ※

(2) 経営発達支援計画(小規模事業者への伴走型支援)の実施

- 1) 窓口・巡回相談の強化
- 2) 地域の需要動向調査
 - ① 景気動向等各種調査の実施
 - ② 中小企業振興委員連絡会議による情報収集
- 3) 経営計画に基づく経営改善支援
 - ① 多様なニーズに対応した各種セミナーの開催
 - ② 専門家による個別相談の実施
 - ③ 事業継続力強化計画及びBCPの策定支援
 - ④ デジタル技術を活用した生産性向上支援
 - ⑤ 経営分析、事業計画の作成支援
 - ・経営基盤システム(Bizミル)を活用した経営支援の実施
 - ・小規模事業者持続化補助金等を活用する事業者に対する事業計画作成支援
 - ⑥ 働き方改革関連法の適切な運用支援
 - ⑦ 健康経営の推進
 - ・健康経営セミナーの開催及び啓発普及
- 4) 創業・起業支援
 - ① 創業・起業入門編及び実務編セミナーの開催とフォローアップ強化
 - ・巡回による開業後の経営継続支援の実施 ※
 - ② 創業者・創業希望者情報交換会の開催
 - ③ 教育、金融機関等と連携したビジネススクールの実施
- 5) 事業承継相談体制の強化
 - ① 後継者に悩む事業者と創業希望者とのマッチング支援の検討 ※
 - ② 事業承継セミナー・個別相談会の開催
 - ③ 北海道事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による支援の推進
 - ④ 事業承継相談室の設置(月2回)
- 6) 北見市中小企業振興プランに基づく施策推進への協力
- 7) 販路拡大支援
 - ① 地域内外における展示会・商談会への出店支援
 - ・株式会社まちづくり北見「コミュニティプラザバラボ」との連携による地域内販路拡大の実施
 - ・地産地消フェスタ、インフォメーションバザール、スーパーマーケットトレードショー等への出展支援
 - ② 農林水産商工等連携及び地域資源の活用による新事業展



五十嵐建設株式会社

090-0045 北海道北見市北5条西7丁目24番地
 TEL (0157) 24-5145 代表
 FAX (0157) 24-5161



<http://www.koyanagi-net.co.jp/>

〒090-0056
 北見市卸町1丁目5番地1
 ☎:0157(36)7111(代)
 FAX:0157(36)7333



経済活性化に関わり、市と議会に要望活動

5分野 27 項目 (新規 7 項目)

舛川誠会頭と副会頭ら役員は4月22日、北見市の総合的経済活性化に関わる要望を辻直孝市長と飯田修司市議会議長に対して行いました。

要望は、当所の相談・支援業務を通じた事業者の声をまとめたもので、経済活性化対策の推進、安全・安心な都市基盤整備の推進、中小企業・小規模企業の経営基盤の強化など5分野27(新規7)項目。

舛川会頭は、要望書を提出し「写真Ⅱ、「コロナ禍を乗り越え正常化してきている一方、円安の影響、資材価格の高騰という中において中小・小規模企業においては、収益が圧迫され、加えて人口減少、人材不足というところもあり休業する業者も増えている。経営者の高齢化も加わっている」と現況を訴え、対応を求めました。

新たな要望項目は、①「パートナーシップ構築宣言」(企業規模の大小に関わらず企業が「発注者」の立場で自社の取引方針を宣言する取り組み)の推進、②地域経済の活性化につながるプロジェクト取り組みの推進、③北見市立地適正化計画における施策の推進、④後継者に悩む事業者と創業希望者とのマッチング支援、⑤北見市創業促進補助金の拡充、⑥GX(グリーン・トランスフォーメーション、再生可能なクリーンエネルギー)に転換していく取り組み(対する環境整備の推進)。

辻市長は、新規要望項目の①に「市内企業への周知に努めていきたい」、②に「要望活動を継続するとともに北見工大を有する優位性を生かしたデジタル人材の育成と地域経済の活性化に取り組んでいきたい」、③に「皆様の意見を聞きながら立地適正化計画の推進にしっかりと取り組んでいきたい」などと答えていました。

また、市内経済、市政の厳しい環境について、認識をともにすることにも、連携して取り組んでいくことを確認しました。

同日、飯田修司市議会議長にも同様の要望書を手渡し協力を要請。議長会の活動を含めパートナーシップ構築宣言などについて意見交換を行いました。

(担当 服部浩司)

令和6年度主要収支予算総括表 (単位千円)

収入の部								
会計名	一般会計	委託事業会計	中小・小規模支援事業会計	経済センター会計	特定退職金共済事業会計	まちなか賑わい創出事業会計	北見ビジネス総合サポートセンター会計	合計
会費	38,851							38,851
特商負担金	2,773							2,773
事業収入	2,707	34,002			3,731	1,360		41,800
補助金・委託金			45,092			1,500	5,800	52,392
委託費	4,175							4,175
繰入金	10,660		3,037	7,474	4,146	1,360	610	27,287
使用料収入				7,163				7,163
雑収入	1,925	3	780	264				2,972
共済掛金・その他					188,682	250	100	189,032
繰越金	7,782				1			7,783
合計	68,873	34,005	48,909	14,901	196,560	4,470	6,510	374,228
支出の部								
会計名	一般会計	委託事業会計	中小・小規模支援事業会計	経済センター会計	特定退職金共済事業会計	まちなか賑わい創出事業会計	北見ビジネス総合サポートセンター会計	合計
事業費	12,791	6,978	3,798		99,357	1,270	1,300	125,494
給与費	10,523	10,453	36,182		6,282		3,700	67,140
福利厚生費	3,430	2,217	5,521		1,036		600	12,804
旅費交通費	2,200	515	681				40	3,436
事務・管理費	6,042	1,530	1,007	8,013	90	750	680	18,112
会議費	1,577						180	1,757
渉外費	700							700
公課分担金	4,109	1,372		1,010				6,491
積立金	3,000	200	1,500		200			4,900
共済積立金					87,679			87,679
営繕費				605				605
業務委託費				5,163	1,866			7,029
繰出金	16,627	10,660						27,287
雑役務費						2,200		2,200
雑費	622	80	220	110	50	250	10	1,342
予備費	7,252							7,252
合計	68,873	34,005	48,909	14,901	196,560	4,470	6,510	374,228

中心商店街で2日間開催 第71回北見ぼんちまつり

北見ぼんちまつり実行委員会（委員長 河合昭徳当所副会長）が4月22日、北見経済センターで開かれ、第71回北見ぼんちまつりの開催日や会場、事業概要を固めました。

昨年と同様には、期間を2日とし、一昨年同様に香りやんせ公園をメイン会場としました。

今年は、会場を従来の中心商店街に戻し（5年ぶり）、期間は2日間とし、7月19日（金）、20日（土）に実施されます。

19日は舞踊パレード、屯田大綱引、20日はこどもサンバ、こどもひろば、ぼんち村、納涼花火大会（小泉河川敷）。両日、素人縁日各店が銀座通に軒を連ねます。

これら名物行事は従前と同様の規模。花火大会もこれまで同様4000発を予定しています。

予算、実働体制、さらに持続可能なまつりの視点から検討された結果、市民コンサート、ぼんちdeダンスの開催は見送られました。

この後、舞踊パレード、屯田大綱引等行事の参加募集を行う予定です。今年のぼんちまつりについても会員の皆様のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。（担当 武田卓）

再開発事業 合同安全祈願祭

北見市中央大通沿道地区第1種市街地再開発事業に係る業務施設棟（北見経済センタービル）・医療施設棟・共同住宅棟の合同安全祈願祭が3月19日、北見神社で執り行われました。

発注者のアルファコート北見中央大通沿道地区開発㈱、3棟の建設工事を担う共同企業体関係者の他、市や北洋銀行、フーリャースコーポレーション、当所（片山隆文副会長ら3人）など各権利者の代表ら35人が出席しました。

管内商工会議所会頭会議 連絡協提出議案 確認、情報交換

令和6年度春季オホーツク管内商工会議所会頭会議が4月15日、6商工会議所の会頭ら役員25人の出席によりホテル黒部で開かれました＝写真＝。

第102回東北北海道商工会議所連絡協議会（5/17、紋別）への提出議案を確認したほか、地域経済の現況等の情報交換を行いました。

同提出議案は、当所が提案する「次世代半導体製造拠点整備に伴う経済の活性化と雇用の確保」など新規6項目を含む48件となっています。

情報交換では、6商工会議所から、流水の早期到来が弾みとなり好調だった冬季観光（網走）、北大の拠点施設の立地計画（紋別）、指定管理者として管理している芸術文化交流プラザの予想以上の利用（遠軽）、45年ぶりの会費値上げ（美幌）、指定管理者として管理している道の駅の「おんねゆ温泉」の計画を上回る状況（留辺蘂）などの説明がありました。

このあと、網走開発建設部、オホーツク総合振興局、日本政策金融公庫北見支店からの令和6年度事業の概要などの説明に耳を傾けました。（担当 服部 浩司）



が出席しました。神職による祝詞奏上などに続き、出席者の代表が玉串奉奠などを行い、工事の無事安全を祈願しました。写真。終了後、辻直孝市長は「着工を迎えられることは意義深い。持続可能なまちづくりの基盤づくりに尽くしていきたい」、共同企業体を代表して五十嵐建設㈱の五十嵐龍社長は「地元中心に参画させていただきます。安全第一に施工に努めます」とあいさつを述べました。（担当 因芳広）

中小企業の元気は、地域の元気！

オホーツクの元気を応援する - 中小機構 -

中小機構の主な支援メニュー

- ・専門家無料経営相談（原則第2・第4月曜日）
※開催日についてはお問い合わせ下さい
- ・専門家の長期派遣（経営課題を根本から解決）
- ・地域の特徴を活かした新商品や新サービスの開発支援

- ・海外展開（現地視察、商談、計画のブラッシュアップなど）
- ・小規模企業共済（経営者の退職金制度）
- ・経営セーフティ共済（連鎖倒産防止制度）
- ・人材育成（中小企業大学校 旭川校）

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人
中小企業基盤整備機構 北海道本部 北見オフィス
〒090-0023 北見市北3条東1丁目2番地 北見商工会議所2F
TEL0157(57)5677 FAX0157(57)5688
担当/松田



当所・中小企業相談所など主催の「新入社員研修講座」(3/17)では、受講者32人(18社)がCLDラボ(きやりらぼ)の中里のぞみ代表から社会人としての心構えやビジネスマナーや接客の基本動作などについて学びました。

組織人としての必要な意識についてのグループワークや、困ったケースの対応をまず自身が考えることなどを通じて、社会人としての意識をより高めていたようです。

中里代表は、「初めはだれもがミスをしめます。自分で何とかしようとしなさい。相談することで事態の悪化を防ぐ。ミスをして引きずらない」と新人の仕事の進め方など、具体的に助言していました。

(担当 瀧口花帆)



新入社員研修講座

まちななかSHOW10

まちななかSHOW10(北2条西2)では、4月に令和6年度の陶芸教室(初心者向け)が始まりました。毎月第4土曜日、10月まで開催を予定しています。

レンタルスペース(ボックス、ハンガーバー)ではリサイクル品などを販売中。

例年ご好評いただいている「農家直送!野菜市」は準備が整い次第、開催していく予定です。

お問い合わせは経営指導課(電話23-4111)へ。(古川 佳佑)

当所・中小企業相談所主催の「事業計画作成セミナー」(4/4)では、受講者6人が中小企業診断士・社会保険労務士の藤田貴史さんから、事業計画作成の効果(目標、準備、スケジュール等の明確化)、事業計画の全体像、盛り込む項目(創業動機、収支計画)を考える視点などに続き、補助金申請と融資申し込みに必要な事業計画作成のポイントについて学びました。

(担当 安藤辰徳)



事業計画作成セミナー

健康経営優良法人2024 北見市から18社 会員事業所14社+当所

日本健康会議は、このほど、「健康経営優良法人2024」を認定しました。北見市内の同優良法人2024は18社、うち14社が当所会員事業所。当所も認定されました。

「健康経営」とは、従業員の健康管理・増進を経営的な視点から戦略的に実行する新たな経営手法。健康経営優良法人は、経済産業省が健康経営に係る顕彰制度として、平成28年度に創設された制度で、日本健康会議が同優良法人(大規模法人・中小規模法人)の2部門、前者上位法人「ホワイト500」、後者上位法人「ブライツ500」の冠を付加(令3)を認定しています。認定された当所会員事業所は以下の通り。

健康経営に関するお問い合わせは、当所総務部(担当 健康経営アドバイザー 中島 沙織)へ。

【認定事業所】

(株)きたみ観光バス・北見信用金庫・北見通運(株)・(株)サン園芸・(株)システムサプライ(新規)・(株)セクト中央防災(株)(新規)・(株)中神土木設計事務所・(株)日専連ニックコーポレーション・(株)日本構造会
ネットヨタ北見(株)・(株)PHYSIT・(株)舟山組・(株)ベストミント

株式会社 安全

〒090-0835 北見市光西町172
TEL 0157-24-4030
FAX 0157-24-5272

ガラス事業部
TEL 0157-24-4030 FAX 0157-24-5272

チーゼル事業部
TEL 0157-24-5296 FAX 0157-24-5272

塗料事業部
TEL 0157-24-6868 FAX 0157-23-6157

介護レンタル事業部 介護の ほんません
TEL 0157-26-4125 FAX 0157-23-5600

網走営業所・遠軽営業所
紋別営業所・中標津営業所

染み抜き

今まであきらめて
いませんか?

しみ抜き名人の紹介
成中 健二
●不入流119師範代
●染色補正0009技能士
●和服 ●洋服
●京あらい
インターネットでご覧ください。

株式会社 成中クリーニング
本社工場 ☎0157-36-4321
0120-450-490
成中クリーニング 検索

オホーツク圏に精通する 地域経済の情報企業



■管内経済情報誌発行 ■企業信用調査 ■データサービス

株式会社 東亜リサーチ

〒090-0046 北見市北6条西5丁目1番地
Tel(0157)23-6288/fax(0157)24-1033
URL: http://www.toa-research.co.jp
E-mail: info@toa-research.co.jp



HACCP オートック管内唯一 精米 HACCP 認定工場
安心・安全を食卓へ

～ 営業品目 ～
 米穀・配合飼料・損害保険・火災共済
 燃料・食料品・酒類・たばこ

株式会社 ほくべい

本社 北見市北3条西1丁目 TEL(0157)23-7301
 本社営業課 北見市北3条西1丁目 TEL(0157)23-7308
 精米工場 北見市桜町3丁目29-3 TEL(0157)24-6060
 紋別支店 紋別市清瀬町2丁目21-1 TEL(0158)23-2147
 網走支店 網走市新町3丁目6-26 TEL(0152)43-4355

ホームページ <https://hokubei.co.jp/>

～安全と信頼を地域へ～

IKH
 INTER KEIBI KOSHU

INTEGRITY × KINDNESS × HAPPINESS

施設警備/巡回警備/保安警備
 交通誘導警備/駐車場警備/イベント警備

インター警備保障有限公司

〒090-0002 北見市北3条西1丁目1番48号
 TEL:0157-32-4900 FAX:0157-32-4901
 E-mail: info@inter-ke.co.jp
 URL: <https://inter-ke.co.jp/>



野菜のタネと資材

株式会社 サン園芸

代表取締役社長 戸田 龍一
 北見市東相内町121-8
 TEL(0157)36-3358 FAX(0157)36-8379

ガーデニングハウス 北見市中の島町1-1-8
四季倶楽部 JAきたみらい内
 TEL(0157)57-1087
 FAX(0157)57-1086



試薬・臨床検査機器試薬・分析機器 販売
 科学機器・理化学機械器具・工業薬品

大槻理化学株式会社

〒090-0056 北見市卸町1丁目6番地2
 TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589
<https://www.ohtsuki-r.co.jp>

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部 札幌営業部

各種調査結果

業況の景気動向指数 前年同期と比べ「悪化」 業種別では建設以外「悪化」

■令和5年度第IV四半期の景気動向調査結果[4月、市内5業種150社、調査方法:インターネット(Google forms)・FAX、回答率83.3%]

業況(I～3月)は、前年と比べて「好転企業」27.2%、「悪化企業」44.8%、「好転」から「悪化」を差し引いたD・I値(景気動向指数)は△17.6。このD・I値は前年同期と比べ16.6の悪化。業況D・I値が前年同期と比べ2ケタのマイナス(△)となるのはコロナ禍が続いた令和4年度の第II四半期以来。前期と比べても17.6ポイント悪化しており、現在の経営環境の厳しさが伺えます。

業種別の業況D・I値は、サービス業21.0、卸売業△16.0、建設業△20.0、小売業△22.2、製造業△41.7と、唯一サービス業がプラス。前年同期と比べ、建設業が4.0ポイント改善。ほか4業種は悪化しており、その度合いは小売業△38.8、サービス業△29.0、製造業△14.4、卸売業△11.0ポイントとなっています。

全業種の来期(4～6月)の見通しは、「好転企業」24.8%、「悪化企業」35.2%でD・I値は△10.4。前年同期比で5.7ポイント悪化しています。

経営上の問題点は、全業種では、①「諸経費増」②「人件費増」③「人材不足」となり、前回調査より②③の順位が入れ替わりました。業種別では、製造業、小売業、サービス業が「諸経費増」、建設業と卸売業では「人材不足」が一番多い問題点となっています。

業界の具体的な問題点の記載では、各業界から、諸経費増、価格転嫁、人手不足、時間外労働規制、進展する少子高齢化といった厳しさが増す経営環境・課題のほか、週1回の定休日や週休2日制の導入の対応策などもありました。

付帯して実施した「価格転嫁に関する実態調査」(回答123社)では、価格転嫁が多少なりともできている事業所は90社(73.2%)、「価格転嫁率」(販売価格への転嫁割合)は49.8%で、前年調査と比べ4.7ポイント上昇。業種別の価格転嫁率は小売業59.6%、製造業52.2%、卸売業49.4%、建設業46.7%、サービス業37.5%で、卸売業以外は上昇しています。

外国人を「雇用していない」9割、今後の「雇用計画なし」6割

■外国人労働者雇用に関する調査[1～3月、会員事業所1,703社、回答率11.6%]

会員事業所の外国人労働者雇用の実態把握とともに、今後の企業経営に不可欠な人材確保対策、人材確保支援の参考とするため実施しました。回答事業所の従業員数は、「20人以下」が62%、「21人以上49人以下」が25%、「50人以上」が13%でした。

外国人労働者について、「雇用している」事業所は7%(14社)、「雇用していない」事業所は90%、「雇用していた」事業所は3%でした。

今後の外国人の採用については、「採用計画がない」(62%)、「(採用するかしないか)どちらともいえない」(28%)、「今後検討したい」(10%)となっています。

「雇用している」「雇用していた」理由(複数回答可)では、「真面目さ・熱心さ」(50%)、「日本人が採用できない」(45%)が多い。採用時期は「2020年以降」(50%)、「2001～2019年」(44%)。

雇用形態では①技能実習生(13件)、②正社員(6件)、③非正規社員(1件)、④有期契約社員(3件)。ベトナムをはじめ、インドネシア、ミャンマー、モンゴルなどの国籍で、合わせて119人、1社の技能実習生の最多は30人でした。

外国人労働者の業務内容は「製造や建設等の現場作業」(57.9%)、雇用したメリットは「人員確保が出来た」(68.4%)、「真面目で一生涯懸命」(57.9%)、雇用してわかったデメリットは「各種手続きが面倒」(56.3%)、今後の雇用計画は「増員予定」(66.7%)。

外国人雇用に関して行政・関係機関に求める支援策は、「教育費に係る経費補助」(56.1%)、「定着に向けた支援」(47.2%)、「相談窓口の設置」(38.9%)、「採用に関する情報交換の場」(33.8%)、「在留資格の緩和」(32.5%)などとなっています。

各種調査結果の詳細については、当所ホームページをご覧ください。
(担当 瀧口 花帆)

■個別経営相談窓口

当所は、エネルギー・物価高騰、インボイス制度などで影響を受けていたり、コロナ禍からの再起をかけるための中小・小規模事業者を対象に専門家による個別経営相談窓口（無料）を毎週金曜日（午後1時半～5時半）に北見経済センターに設けています。

専門相談員は合同会社ふじた経営企画代表社員藤田貴史さん（社会保険労務士、中小企業診断士、中小企業庁北海道よろず支援拠点コーディネーター）。

■インボイス等税務個別相談窓口

当所は、4月から消費税インボイス制度等個別相談窓口（無料）を北見経済センターに設け、同制度導入

等により事業環境変化の影響を受けている事業所の皆様のご相談を受けています。

昨年10月から施行された同制度。「登録は済ませたが、実務に不安がある」「判断できず未登録」など、お気軽にご相談ください。

相談員は佐藤史郎税理士事務所 所長佐藤史郎さん。今後、5月20日、6月17日、7月29日、8月19日、9月18日に予定（午後1時半～5時半）。

■事業承継相談室

当所では、北海道事業承継引継ぎ支援センター北見サテライトとしての事業承継相談の随時受け付けに加え、事業承継相談室を月2回、北見経済センターに設けています。今後、

5月15・22日、6月12・26日、7月3・24日に予定（午前10時～午後4時）。秘密厳守・無料で対応します。相談員は北見サテライト担当職員。内容により事業承継の専門家に無料で相談を受けられます。

■知財に関する相談会

当所と（独法）工業所有権情報・研修館北海道知財総合支援窓口の共催による「知財に関する個別相談会」（無料）は、5月23日、北見経済センターで開かれます。

各窓口・相談会とも予約が必要でず。予約・問い合わせは、当所地域振興部（TEL23-4111）へ。

〈女性会 定時会員総会〉 創立40周年実行委員会 設置



女性会の令和6年度定時会員総会が4月15日、26人の出席によりホテル黒部で開かれ＝写真＝、6年度事業計画・予算案を承認。来年の創立40周年記念事業に向けて準備を進める実行委員会を設けました。

事業計画には、例年同様に例会（年6回）・部会（研修、親睦、総務広報）、などのほか、5年ぶりの小学生（環境・エネルギー問題）絵画コンクールの実施が盛り込まれました。

役員と元会長18人で構成する創立40周年記念事業実行委員会は、今後、記念事業の内容や日程などを検討することとしています。（担当 池亀 由基）

〈青年部 4月例会〉 新役員体制始動、抱負を披露

新しい役員体制による青年部が4月9日の「たすきを引き継ぎ未来への第一歩」をテーマとした例会から本格的に始動しました。



同例会は、会員66人が出席し、北見経済センターで開かれ、堀江雄介会長（㈱ジャパン保険企画）と5つの委員会の新委員長が抱負や方針を披露しました。

そのあと、会場をボウル北見に移し、和気あいあいとボウリングを楽しみ、交流を深めました＝写真＝。

令和6年度期首の会員数は119人。新役員（令6～8）は昨年の臨時総会で承認。理事（25人）を除く役員の顔ぶれは以下の通り（敬称略）。（担当 武田 卓）

会長 堀江雄介
副会長 斎藤義和、澤田文吾、高野昌明、中本典孝、長谷川宗央
専務理事 岩本涉
常務理事 横田真志

いつもご利用いただきありがとうございます

北見冷蔵株式会社

北見市川東283番地2
TEL (0157) 24-8711(代)
FAX (0157) 24-1553

空港でのお買い物は

村一番



日本一・北見玉ねぎ
日本一・オホーツク海の鮭
日本一・原生花園のハマナス

女満別空港店 ☎(0152) 74-3715

社会保険労務士業、行政書士業 阪田労務管理事務所

所長 阪田 裕

〒090-0818 北見市本町2丁目2番1号
TEL 0157-23-2852
FAX 0157-61-5778

ARCS GROUP

株式会社 道東アークス

〒090-0056 北見市御町3-7-2
TEL.0157-36-5121

SUPER ARCS[®] Fresh Processing Specialty BigHouse ビッグハウス

RALSE ヨルスマート

FOOD MASTER BASIC

フカス FIRST ファースト



〈会員の皆様へ〉

特定商工業者の登録に同意願います

令和6年度から7年度までの特定商業者としての登録負担金の徴収に当たり、引き続き同意をお願いします。

当所は知事の認可を受け、法定台帳の作成、登録負担金(管理および運用経費)の徴収を行っています。

負担金は、資本金、払込済み出資金300万円以上または常時使用する従業員数が20人(商業・サービス業5人)以上の法人・個人に対し年額1500円となっています。当所会員の場合は会費に同負担金が含まれているため徴収しません。

登録には同意が必要です。6月17日(月)までにご回答がない場合は、同意を得たものとさせていただきますので、ご了承ください。異議がありましたら同日までに文書で当所宛てにお申し出ください。不明な点は、当所総務課にお問い合わせください(TEL23-4111)。

〈Bizサポ北見〉創業・開業、経営課題に対応

当所が運営する「北見ビジネス総合サポートセンター」(北見経済センター2階、通称・Bizサポ北見)では、専門コーディネーターが創業・開業から事業の経営に係るさまざまな課題を抱える中小企業経営者をワンストップサービスでサポートしています。

同サポートセンターには、事業提携先の中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスと北海道知的財産

情報センター北見サテライトが同居しています。

同北見オフィスをはじめ、北見工大、金融機関、税務・法務機関と連携して相談案件に応じた専門家の紹介も行っています。同サポートセンター(TEL57-5677)に相談ください(無料)。(担当 竹中 秀之)

〈北海道中小企業総合支援センター〉

当所内に設置されている(公財)北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部では職員3名(うち2名非常勤)体制で中小企業・小規模事業者のさまざまな経営課題に係る相談に応じています(無料)。お問い合わせは、同オホーツク支部(TEL31-1123)へ。

第74回永年勤続従業員表彰式 6月19日ホテル黒部

当所は第74回会員事業所永年勤続従業員表彰式を6月19日午後6時からホテル黒部で行います。表彰は勤続40年、30年、20年、10年。支店、営業所などに勤務の従業員も対象になります。(担当 総務部)

会員事業所限定 各種情報 メール配信

当所は、会員事業所限定サービスとして、会員事業所のHP紹介(当所HPにリンク)と、企業経営の関連制度やコロナ支援金情報など、各種情報のメール配信を無料で行っています。会社のPRや情報収集にお役立てください。(担当 瀧口 花帆)



新入会員紹介 (入会日 令和6・2/20～4/19)

■(合同)まる笑エンタープライズ

(水上浩介さん、北4条西3丁目12-11号パレスビル1階、飲食店・精肉販売)

■合同会社C's

(石橋怜さん、端野町三区485-22、古物営業法に伴う古物販売)

■sabbath bar

(黒田大城さん、北5条西3丁目1-2銀座ソーシャルビル2階、バー)

■ピンクの八百屋 ナツやさい

(本田佳広さん、津別町字共和11-27、イベント出店〈自家・地域野菜を使用したフード販売〉・野菜の栽培・卸小売・ネット販売)

■いちざわタクシー

(市澤和樹さん、錦町178-29、個人タクシー)

■佐々木タクシー

(佐々木輝義さん、朝日町43-4、個人タクシー)

■一般社団法人日本総合能力支援協会

(山中大輔さん、寿町1丁目1-5、企業研修・コンサル・イベント企画)

ご入会ありがとうございます

おいしくてためになる
お菓子づくりを



これまで、これからも、
地域とともに。



北見信用金庫



北見ハッカ通商

KITAMI HAKKA TSUSHO Co.

北見市卸町 1-7-3 TEL(0157)66-5655

会 員 紹 介

会員増強運動中!

～非会員に入会をお勧めください～

飲食店「オトン」「サンズ」開店、FC化も想定 アウルゼロリミット(株)北見営業所



今年1月に生ラムをメインにした「オトン」、4月にはオイスターバー「サンズ」を開店した「アウルゼロリミット(株)」(本社 札幌市)。同社は昨年夏に北見営業所を開設し、キッチンカーの営業とともに、これら飲食店の開店準備を進めました。2店舗では、生ラムや厚岸産を中心としたカキなど、こだわりの素材で多彩なメニューを提供。「お客さまのくつろぎの場になれば」と金作健太取締役副社長(北見営業所所長)。「飲食店を通じて地域を盛り上げていきたい」とも。北見での2店舗の営業状況を踏まえてフランチャイズ(FC)化も想定。同社は飲食FC事業のほか、セールスプロモーション・SNSマーケティング事業を展開。SNSを活用した2店舗の集客は効果を上げているそうです。

北見市北3条西2丁目11-1 1階 TEL57-3375

妊活ケア、マタニティ・産後ケア 助産師ケアサロン 青い小鳥

4月から本格営業を始めた「助産師ケアサロン 青い小鳥」。店主の長谷川桂子さん(36)は北見市出身。東京と北見での9年間の助産師経験を生かし同店で起業を果たしました。全国的に有名な横浜市内の助産院での実習やモニター営業など、準備に約10カ月間。助産師(看護師)のほか、保健師の資格を持ち、セラピストの施術も含め、妊活をメインにマタニティ・産後も含め切れ目のなく女性をサポートするスキルにより対応。自身の将来像について、幼少のころに医療系、高校時代に助産師を思い描き、まっしぐら。そして、2児の母となった長谷川さん。「好きな妊活ケアでお役に立ちたい」との思いを成就し、さらに「10年以内に北海道の妊活の母に」と目標を立てました。



北見市朝日町5-10 TEL070-9215-5105

「会員紹介」に掲載ご希望の事業所は当所総務部 (23-4111) 宛ご連絡願います。(掲載：無料)

今後の予定

5
月

- ◆14日 総務委員会
- ◆15日 事業継承相談室(22日)
- ◆17日 東北北海道商工会議所会頭会議、第102回東北北海道商工会議所連絡協議会、専門家個別経営相談(24日・31日)
- ◆20日 三役会、税務個別相談窓口
- ◆21日 道商連運営委員会、全道商工会議所専務理事会議
- ◆23日 知財に関する無料相談会
- ◆30日 北見ビジネス総合サポートセンター運営委員会

6
月

- ◆3日 監事会
- ◆4日 創業実践セミナー(5日)
- ◆5日 三役会、第334回常議員会
- ◆9日 簿記検定
- ◆11日 道商連正副会頭会議、道商連第191回常議員会、第201回通常会員総会合同会議
- ◆12日 東北北海道商工会議所連絡協議会要望活動、事業継承相談室(26日)
- ◆17日 税務個別相談窓口
- ◆19日 第74回会員事業所永年勤続従業員表彰式
- ◆20日 議員会視察研修、日商合同委員会
- ◆21日 日商第737回常議員会・第303回議員総会、日本商工連盟理事會
- ◆23日 珠算検定
- ◆24日 三役会、第220回通常議員総会

編集後記

期待膨らむ今夏のパリ五輪

時の経つのは早いもので、2024年も3分の1が終了し、春本番を迎えようとする時期、20度を超える気温が続いたと思ったら、急激に下がるなど不安定な天候が続いております。くれぐれも体調管理にはお気を付けください。

さて、今年オリンピックイヤーということで、7月26日からフランス・パリで開催されます。選考会を勝ち抜いた選ばれし各国のアスリートたちが熱戦を繰り広げるスポーツの祭典ですが、各競技のアスリートの皆さんはこの日を迎えるまでに想像を絶するような努力をされてきていると思います。

本番でいつも通りの力を発揮できる選手、プレッシャーや緊張により普段の力を発揮できずオリンピックを終える選手など、さまざまですが、オリンピックに出場するだけでも本当にすごいことだと思います。

毎回、アスリートの皆さんの最高のパフォーマンスに酔いしれ、感動しながらオリンピック中継を見ています。今回のパリ大会でも多くの感動を与えてくれるはずです。